

タイトル	水を使ってプラスチックを種類ごとに分別
特許名称	プラスチックの分別方法及びプラスチック分別装置（特許第4292391号）

技術分野	リサイクル
------	-------

アピールポイント	簡易かつ低コストでプラスチックの精密な分別が可能
----------	--------------------------

【従来の問題点・課題点】

- ・プラスチックをリサイクルするためには、混合物を種類ごとに分ける必要がある。
- ・水への浮き沈みで分離を行う方法があるが、水に沈むもの相互の分離は不可能。
- ・水より重い液体を用いる方法はコストが高くなる。



【効果・特徴】

- ・単純な装置で、複数種類のプラスチック混合物を比重に応じて精度よく分別。
- ・PEやPP等の比重1.0未満のプラスチックのみならず、PS、PET、ABS等の比重1.0以上のプラスチックからの塩素含有プラスチックの除去が可能。
- ・ガラスや金属との混合物にも適用可能。

応用例・活用分野等	廃棄物からのプラスチックリサイクル
-----------	-------------------

技術の概要	<p>粉碎したプラスチックの混合物をカラム型の分別槽に入れ、下方から水を流して流動化状態とする。比重に応じて各プラスチックが層状に分離するので、適当な取出口より回収。また、水に浮くプラスチックは上部より回収。</p> <p>比重の異なる3種類のプラスチック(1.22、1.31、1.40g/ml)への適用例。比重差は小さいが良好な分離を達成。</p>
-------	---

企業へのメッセージ	装置形状を変えた様々な応用が考えられます。
-----------	-----------------------

ライセンス・事業化情報	出願日 2003年8月20日、出願人 名古屋市 実施許諾 可、共同開発 可、サンプル提供 不可
-------------	--